

作成日：西暦 2026 年 9 月 16 日

## 研究に関するホームページ上の情報公開文書

**研究課題名：**大規模災害時の医薬品供給の事例比較による検証と対策

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

### 1. 研究の対象

中央防災会議「防災訓練大綱」で規定される「大規模地震時医療活動訓練」に参加した都道府県のうち、同訓練で都道府県医薬品卸協同組合との合同訓練を実施した都県の薬務担当者、医薬品卸協同組合事務局長及び理事、災害薬事コーディネーター

### 2. 研究目的・方法・研究期間

本研究は、大規模災害時の医薬品供給に関し、国の計画や都道府県の関連マニュアル等の文献調査、及び大規模地震時医療活動訓練や被災地のヒアリング等を通じた事例の集積を行い、供給の障害を明らかにして、その解決方法について検討することを目的とします。

本訓練では、事前の机上演習、訓練本番、訓練後の検証会、といった各段階で、過去の災害時の事例や今後の対応策が訓練参加者間で共有され、さらには検証されることとなります。これら訓練の場で得られた、まだ社会に広く知られていない災害対応事例や、今取り組まれつつある防災対策等について、検証をします。

研究期間は、2028 年 3 月までを予定しています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

用いる情報は、訓練時に実施される、一連の机上演習、訓練、検証会にて得られたものです。提示された過去の災害対応事例は、訓練参加者に共有され、訓練の災害想定の一参考とされます。なお、訓練で用いられる被害や患者等は訓練用に作られた仮想であり、個人情報に当たる情報は含みません。

### 4. 外部への試料・情報の提供

訓練で得られた情報は、訓練報告書として、DMAT 事務局や日本医薬品卸業連合会、訓練に参加された都道府県の担当者、医薬品卸協同組合、災害薬事コーディネーター等に共有されます。

## 5. 研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学 防災教育センター 准教授 和泉邦彦

## 6. 除外の申出・お問い合わせ先

訓練及び一連の検証で得られた情報は、発言者の情報を取得しないため、除外することはできません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 防災教育センター

担当者：和泉邦彦

愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98

電話 0562-93-2663

e-mail:Kunihiko.izumi@fujita-hu.ac.jp

## 7. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

藤田医科大学 学長 岩田仲生

研究責任者は株式会社スギ薬局の寄付講座への所属歴がありますが、研究責任者は株式会社スギ薬局との間に経済的関係が一切なく、また、本研究に係わる開示すべき利益相反はありません。研究の実施に対して、株式会社スギ薬局は一切関与しません。藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けています。